



暴れ神輿 今年も激突 塩野毘沙門天祭礼 宵宮



← 続々と境内へ帰還して参道を歩く旗持ち燈明持ちの子ども達。神輿渡御行列をしっかりと歩きで元気に行って来しました。



↑ 若者頭祭典部長舟山和成さん。この祭礼を執り仕切った方です。最後に写真を撮らせていただきました。

8月17日(日)、塩井の夏の風物詩、塩野毘沙門天祭礼宵宮が開催されました。今年の夏は酷暑が続き、この日も朝から晴天。上町まわりの神輿渡御行列は、午後5時から厳かに執り行われました。今年も天気も良かった上、日曜日だったこともあって、行列の帰還を待つ間、境内では例年より人も多くにぎわい、子どもから大人まで余興のバンドライブ演奏やカラオケを聴いたり、ビンゴゲームをしたり、参道いっぱい並んだ出店を見て回ったりして楽しんでいました。

祭礼宵宮のクライマックスは、神輿到着後に始まる暴れ神輿(上写真)。500年以上の歴史を誇ります。太鼓の音が響きわたり、神輿は一直線にお堂へ駆け上ってきて、お堂に入ろうと試みましたが、それをお堂で待ち受ける若者頭の面々が入れさせまいと争う姿はまさに圧巻でした。そして、神輿がお堂へ入るのを見届けると、宵宮が無事終わったことを実感し、皆さん祭りの余韻に浸りながら、闇の中、次々と家路についていきました。



いつまでも 健やかに

町内別75歳以上敬老者総数

令和7年8月25日現在 (人)

町内	男	女	計
原口	11	14	25
川辺	8	16	24
上町	50	67	117
中町	8	8	16
坊中町	24	35	59
東町	57	63	120
宮井	14	17	31
団地	15	21	36
合計	187	241	428

☆塩井の最高齢の皆さま

白寿 (99歳)
昭和2年生まれ

相田ひでさん (東町)
前山 昇さん (東町)
赤木きみよさん(東町)

※数え年で表示しています。

敬老者の皆さま、ご長寿誠におめでとうございます。
塩井地区の今年の75歳以上の方は、428名となり、昨年より19名増えました。
まもなく秋になります、まだまだ暑い日が続くようです。
どうぞお身体に気をつけてお過ごしください。
今年も75歳以上の方々へ社会福祉協議会塩井支部(島貫誠支部長)よりお祝いの品を準備しております。
9月中旬頃には隣組長さんを通してお配りいただく予定です、どうぞお受け取り願います。

**今年の敬老者は
428名**
対象者は、
75歳(昭和25年生まれ)
以上の方です



**祝
ご長寿**
おめでとうございます

☆年祝いの皆さま

卒寿 (90歳) 昭和11年生まれ 11人
米寿 (88歳) 昭和13年生まれ 15人
喜寿 (77歳) 昭和24年生まれ 41人

はつらつご長寿さんインタビュー

日々の楽しみは何ですか？
退職してから卓球(ラージボール)を始めて、仲間と楽しんでいます。
卓球は、週4回やっているのですが、もう生活の一部といった感じ。年齢に関係なく自分の体力に合わせたスポーツで、健康寿命延伸の効果もあるのでいいですね。



我妻紀男さん
昭和21年生まれ

ご長寿の秘訣を教えてください。
仲間とのコミュニケーションを大切にしながら、今後も益々楽しみたいです。「限られた人生を楽しく」が自分のモットーなので！
筋力強化のため、寝る前と起きる前にベッドの上で足上げ100回などの運動やスクワットを毎日続けています。身体の動きも軽くなり、効果も感じています。
この年齢になると、肩が上がないなど身体的に様々な症状が出てきますが、老いを前向きに捉えて、ストレスを貯めないようにしています。

日々の楽しみは何ですか？
雨の日や冬を除いて毎朝30分程度の散歩を続けています。朝4時半くらいに出発すると、暑くもなく気持ちよく身体を動かせるので、楽しみながら歩いていますよ。
また最近、和田秀樹さん著の健康に関する本を読むのが好きです。



伊藤八重子さん
昭和18年生まれ

ご長寿の秘訣を教えてください。
難しいことは考えず、テレビを見たり、新聞や本を読んだりしてゆったり過ごすことかな。それから、家の中にばかりいないで、いろんな人と会って会話をすることですね。
あとは、孫と一緒に中津川まで行って、山菜採りをする。孫の方から誘ってくれるのは、やっぱり嬉しいですね。

菅野 要さん

77 歳



管工事施工管理技士。

「自分の事務所と同じビルの中にある『環境と空間造形計画研究室 一級建築士事務所 有限会社 B.N.クリエーション』で、設備設計、計画の協力をさせていただいております。」とのこと。

携わる仕事の多さには本当に驚きですね。

「計算するお仕事も含め大変そうですね。ご苦労も多いことと思います。元気で仕事をされるにはどのようなことを心がけていますか？」

「この仕事は、定年になるまでもう50年も携(たずさ)わっていますので、苦労するところもわかっていきます。ですから、元気で仕事をするための秘訣としては、山へ行って山菜などを採ってきたり、毎日近所を散歩したりしてボケ防止に務めていることだと思っています。それから塩井毘沙門大学に入って、味噌作りをしたり、竹あかりを作ったり、修学旅行へ行ったりと様々なことをするのにもリフレッシュになって楽しく、元気に仕事が出来ると秘訣になっているのだと思っています。」

「以前の設備会社に勤めていましたが、定年退職してから、今はMシステムという個人事務所に立ち上げて仕事をしています。主な仕事は、空調調和、給排水衛生、設備、設計、監理です。具体的というと、現地調査・施工様並びに業者との打合せ・事務所での見積積算と設計などを行っています。なので、ほぼ毎日出勤しています。」

塩井には、75才を過ぎても現役で仕事に従事されている方々が多くおられます。今回は東町の菅野要さんをご紹介します。

塩井毘沙門大学

幻想的な竹あかり完成！



明かりを灯すと素敵な光のアートになりました。

8月10日(日)、塩井毘沙門大学では、竹あかり×ゆき×祈り実行委員会の皆さんを講師に迎え、竹あかり作製講座を開催しました。竹あかりについて事務局の相田隆行さんから、「これは、竹に穴を開けて中にLEDなどを入れて明かりを灯すもので、これを用いて2月に開催している上杉雪灯籠まつりで、東日本大震災の鎮魂と復興の祈りを込めて灯すイベントを5年前からはじめました。」



今では市内各地区で竹あかり



ドリルで竹に穴をあける慣れない作業はひと苦労。

製作ワークショップ活動を展開し、今、竹あかりの輪が広がっているところですよ。」と説明がありました。受講生は、さっそくデザインシールを選んで竹に貼り付け、ドリルを使って模様付けに挑戦。慣れない作業で苦戦する方もいましたが、講師の皆さんに指導いただき、ようやく完成。出来上がった竹の中へ明かりを灯してみると、柔らかな光が広がり、一気に幻想的な雰囲気となりました。

9月のお知らせ

今月の行事

(8月26日現在)

- 4日(木) 移動図書館アタゴオル号来館
19日(金) 塩井地区文化祭 2025 第1回実行委員会
19日(金) 塩井地区文化祭農業振興組合長会会議

詩吟研修……………4(木)、11(木)、25(木) 予定
塩井ヨガサークル……………9(火)、30(火)
毘沙門ラージ……………1(月)、8(月)、15(月)、22(月)、29(月)
塩井麻雀愛好会……………3(水)、10(水)、17(水)、24(水)
結の木ラージ……………6(土)、20(土)、27(土)
塩井体操探求部……………1(月)、8(月)、22(月)、29(月)

【塩井コミセン】

塩井少年教室……………13(土) 銅板エッチングに挑戦
塩井毘沙門大学……………2(火)~3(水) 修学旅行
リフレッシュヨガ 2025 ……4(木)、18(木)
しおい de マルシェ会議 ……6(土)

【第5回米沢市総合スポーツ・レク大会】

市民スポーツレクリエーション…7(日) 会場 市営体育館
バスケットボール……………28(日) 会場 市営体育館

塩井地区体育協会より

第5回米沢市総合市民スポーツ大会 ママさんバレーに出場



8月10日(日)市営体育館を会場に、第5回米沢市総合市民スポーツ大会ママさんバレーが行われました。

塩井地区も出場し、皆さん健闘しましたが、惜しくも初戦敗退となりました。

結果は残念でしたが、皆さん楽しんで試合に臨んだとのこと。次もファイトでがんばって下さい。

応援しています。

塩井町の世帯と人口

世帯数	998
人口	2,372人
男	1,143人
女	1,229人
令和7年8月1日現在	

移動図書館 アタゴオル号来館

読みたい本を、
ぜひ探しに来て下さい。

日時/9月4日(木)
午後10:20~10:50頃
場所/塩井コミセン



塩井コミセンより

登録しませんか、「広井郷のりあいタクシー」

今年の4月1日から運行が開始された「広井郷のりあいタクシー」。こののりあいタクシーを利用する場合、事前に登録をする必要があります。当コミュニティセンターで登録ができますので、利用されたい方並びに将来利用を考えている方は、ぜひご登録の手続きにご来館下さい。

一度登録をすまると、あとはいつでも利用予約ができます。また、一回分お得な11枚綴りの回数券もございます。詳しく知りたい方はお問い合わせ下さい。

【問合せ】
塩井コミュニティセンター
☎ 22-5380



『のりあいタクシー』で利用されている車種のひとつです。車は様々な車種が利用されています。

塩井神社

秋の例大祭が開催されました



8月25日(月)、東町荒川地内に鎮座する元村社、塩井神社の秋の例大祭が、晴れ渡る昼の前、厳かに執り行われました。

社殿には、川辺、上町、中町、坊中町、東町の総代が集まり、白山神社の佐藤禰宜(ねぎ)により祝詞が上げられ、玉串を奉奠(ほうてん)しました。

五穀豊穡、家内安全、併せて交通安全の防止を祈願しました。

